

# Weekly Report of Inuyama



## 犬山ロータリークラブ

# INUYAMA R.C.



ロータリー:  
変化をもたらす

国際ロータリー2017~2018年度テーマ

Rotary  第2760地区  
犬山ロータリークラブ

■会 長：吉 田 洋  
■幹 事：原 正 男  
■会報委員長：保浦 博志

事務所／〒484-0081 犬山市大字犬山字西畑 22-5  
電 話／0568-61-5219 F A X／0568-61-5523  
U R L／<http://www.inuyama-rc.org/> e-mail／[info@inuyama-rc.org](mailto:info@inuyama-rc.org)  
例会場／〒484-0082 犬山市大字犬山字北古券 107-1 名鉄犬山ホテル  
電 話／0568-61-2211 毎週火曜日／12：30～13：30

## 第2714回 例 会 ( H 2 9 . 1 0 . 2 4 火 曇り ☁ )

点 鐘 吉田 洋会長  
R . S 手に手つないで 四つのテスト  
ビジター ☆米山奨学生 シュレスタ アショク 様  
幹事報告 原 正男幹事

1) 下記クラブは法定休日又は定款による休会です

クラブ名	例会日(曜)	クラブ名	例会日(曜)
岩 倉	10月31日(火)	尾 張 旭	11月3日(金)
愛知長久手	10月31日(火)		

下記クラブは例会変更です

クラブ名	例会日(曜)	場所(変更理由)
瀬 戸	10月25日(水) →10月28日(土)	(職場例会(諏訪))
江 南	10月26日(木)	(夜間例会)
可 児	10月26日(木) →10月29日(日)	(視察訪問&体験)
美濃加茂	10月27日(金) →10月29日(日)	(ゆいぽだシ台座 アボリジニアート除幕式)
名古屋空港	10月30日(月) →11月4日(土)	(東尾張分区 IM)
犬 山	10月31日(火)	(職場例会)
瀬 戸 北	10月31日(火)	(創立記念日夜間例会)
小 牧	11月1日(水) →11月4日(土)	(東尾張分区 IM)
名古屋大須	11月2日(木)	(地区大会準備例会 (夜間))
一 宮	11月2日(木) →11月3日(金)	(地区補助金申請事業 児童福祉施設の子ども達と交流)
江 南	11月2日(木) →11月4日(土)	(東尾張分区 IM)

祝 福 (松山基邦副委員長)

おめでとうございます!!

会員誕生日  
牧野武彦君 住野龍之介君 野倉達雄君  
在籍49年 平林 米司君  
在籍36年 小川 征一君  
在籍36年 日比野 良太郎君

御夫人誕生日

福富孝弘君夫人 近藤俊也君夫人

結婚記念日

松平實胤君夫人 木村完君夫人

ニコボックス (塚原義成委員長)

本日の投函金額 46,000円

\*ガバナー事務所より WFF のお礼あり。

\*地区大会 もしご都合が悪くなった方が見えたら  
10月末までに事務局に報告を。

出席報告 (祖父江寿男委員長)

出席率 85.11%

会員 55名 出席 40名 欠席 15名

欠席者 板津英基君 加藤浩一君 牧野武彦君  
鈴木一成君 高橋秀治君 宇佐美芳樹君  
山田直廣君

前々例会の修正(10/3分) \*訂正がある為、改めて掲載  
藤井友喜君(9/27 秋の交通安全県民運動)松山基邦君  
(9/27 秋の交通安全県民運動)谷定貴之君 9/21(豊橋 RC)  
小田漢己君(10/17 名古屋城北 RC)山田直廣君(9/27 秋  
の交通安全県民運動)

以上 90.38%を 100%に修正





## 米山記念奨学委員会担当例会（野村憲治委員長）

皆様、こんにちは。本日はロータリー米山特別寄付金のご協力をどうも有難うございました

米山奨学生シュレスタ アショクさんにネパールの国民性、風土、産業、地域の特徴などをスピーチして頂きたいと思います

シュレスタ アショクさんどうぞお願いします。

### 卓 話

米山奨学生 シュレスタ アショクさん  
(名古屋経済大学)



皆様 こんにちは、「ナマステ」

### 基本情報 (Basic information)

- ネパールは連邦民主共和国
- 人口 2649 万人 (2011 年) 人口増加率 1.35% (2011 年)
- 面積 14 万 7181 平方 km (北海道の約 1.8 倍) 首都はカトマンズ
- 言語ネパール語識字率 65.9% (2011 年)
- 宗教ヒンドゥー教徒 81.3%、仏教徒 9%、イスラム教徒 4.4%、他徒 5.3%
- 他通貨ネパールルピー 1 ルピー = 0.93 円 (2015 ~16 年度平均値)
- 一人あたり GNP (Gross National Product) 約 848 ドル
- 大統領 ビディヤ・デヴィ・バンドリ
- 主な産業農業・軽工業・観光著名な観光地エベレスト釈迦(Buddha) 生誕地
- 主要援助国(Major donor countries) (1) インド (2) 日本 (3) 英国 (4) スイス (5) 中国など
- 2015 年 9 月 20 日に新憲法
- 在留ネパール人数 (2016 年 12 月末) 67470 名 (在留資格留学 22967 名、家族滞在 17471 名、技能 12480 名) 出身国別留学生数 (2017 年 3 月現在) ネパール 3 位 19471 名 (1 位中国 98483 名 2 位ベトナム 53807 名)
- "簡単なネパール語会話 こんにちは、さよならはナマステ/ありがとうはダンニャバード/ごめんなさいはマフガルヌス、おいしいはミトチャ/ok はフンチャン、だめはフンダイナ/はいはホルい、えはホイナ/店員を呼ぶはダイ、ディディ。
- ネパールの言語公用語ネパール語約 50%他、民族語多数ニュース放送の副言語は 10 言語 (多言語状況データベースより) ネパール語インド語派の言語。文字はデーヴァナーガリー文字 0 語順は日本語と同じ。

## ネパールに行っている様々なお祭りの特徴

目的: 皆様にネパールの様々な文化や習慣などを紹介する

ネパールにある宗教:

- (ア) ヒンドゥ教      (イ) 仏教  
(ウ) イスラム教      (エ) キリスト教など

ネパールは 81%がヒンドゥ教であり、ヒンドゥ教は輪廻や解脱を含む「時の循環」を信じており、生活様式、身分、職業などによるカースト制を特徴とする宗教です。現在は、ヒンドゥ宗教の割合が国内で最も多くなっています。神様が多く住まうネパールは、お祭りの数も多くあります。首都カトマンズ盆地は年中お祭りがありますし、民族によって違うお祭りもあります。時代を経て、なくなってしまったお祭りもありますが、現在でも行っているお祭りはたくさんあります。その中でヒンドゥ教の様々なお祭り:

1. ダサイン (Dashain)
2. ティハル (Tihar/Dipawali)

### 1. ダサイン (Dashain)

時期: 10 月頃

祭神: ドゥルガー神

ネパール最大の祭ダサインは悪魔を叩きのめす強く美しい女神ドゥルガーにちなんで、豊穰と人々の生命力を高めることを祈願する祭とされています。その祭りでしるし「ティカー」を行います。ティカーは頭の前に赤色赤が着けることです。祭の期間を家族皆で過ごすために、海外を含め遠方にいるも実家に帰省します。

### ダサインのお祭りで行うイベント

#### 1. お買い物:

このお祭りの時は、買い物も一つのイベントになります。特に洋服などの買い物で皆忙しくなります。お祭りを幸せにおこなうために、普段の給料の約 2 倍ぐらゐの給料をもらえます。そのお金で、人々は自分の子供や自分のための服等を買います。昔からの習慣です。このお祭りの時に、何でも新しい物を買って使うと、一年中新しい物を使える、幸せになると言われていて、皆新しい物を使うようにします。

#### 2. 帰省 (back to home)

このお祭りを幸せに過ごすために家族全員が集まります。そのため、仕事や勉強でカトマンズ盆地や他の町に住んでいる人々も皆実家へ戻ります。海外へ勉強や出稼ぎに行ってる人々も、出来る限りお祭りに参加するため帰国して実家へ戻ります。皆、実家へ戻ってしまうため、お祭りの間はカトマンズの町は普段よりしずかになる感じがします。

#### 3. 凧上げとブランコ:

日本ではお正月に凧上げをしますが、ネパールはダサイン祭りの時だけ凧上げをします。特に子供と共に年配の人たちが凧上げをしています。このお祭りの時

の空には、色々な色の凧があつて、面白いです。  
遊び道具の少なかった昔から人気の遊興具

(Entertainment Equipment)で、大人も子供も楽しめます。

### 寺院訪問：

ダサイン祭りの時に妥神祿を訪問します。特に、ドゥルガー女神様を寺院訪問する人々が多いそうです。女神様から力をもらうために巡礼 (pilgrimage/temple visit) にも行きます。そのため、女性たちは赤いサリー (結婚された女性が着る) を着て家を出ます。普段よりもお祭りの時にお参りにいくと願い事が叶うからだそうです。その他、自動車などの事故に遭わないよう、動物を生贄(sacrifice)にします。

## ティハル (Tihar/Dipawali)

時期：10月湖畔～11月前半頃 (今年は10月)

祭神：ラクシュミー女神

ラクシュミー女神を家に迎え、富と繁栄を祈る祭です。初日はカラスの日、2日目は犬の日、3日はラクシュミー・プジャといわれ (吉祥天女の日) です。4日目は家族一人ずつの長寿や無事を折ります。5日目はバイティカと呼ばれ、姉が弟を閻魔大王から救い出すという物語を元に、"女性の守護力を男性に与える日、兄弟に供養する日"です。

1日目：s s s

初日は、(カラスの日)といわれています。ネパール語ではカグ(カラス)ティハールと言います。カラスは閻魔大王の使者としてネパールでは知られていません。この日、人々は自分の家の屋上に来るガラスを礼拝して、カラスに美味しい物を食べさせます。礼拝することで、閻魔大王まで悪い事を知らせないようにお願いをします。

2日目：

二日目は「犬の日」です。ネパール語ではククルティハールと言います。ヒンズー教では、犬も閻魔大王の使者なのです。犬の首に花輪をかけて、額に赤色のしるし(ティカ)をつけます。当日、犬がいたずらしても犬には何もしません。犬はただの動物ではなく、人間の仲間として扱っています。昔話では、カラスや犬などがいつもより変な動きや鳴き方をしたら、何か悪い事が起きると皆信じています。

3日目

三日目は(女神吉祥天の日)です。ネパール語ではラクシュミー・プジャと言います。ラクシュミーは吉祥天の名前でプジャはお祈り、またはその儀式の意味です。ネパールでは吉祥天はお金の神様として知られています。お金持ちになるために、皆ラクシュミーのプジャをします。特別な日なので、朝から自分の家やお店などの掃除を始めます。その後マリーゴールドの花を花輪にして、お店や家の玄関や窓などを、花輪で飾ります。暗くなってきたら、皆の家やお店に電気の飾りやろうそくで灯明します。もっと光を明るくする

ために、わざわざ電気を消すことが多いです。夕食前になると、家やお店のお金を入れる場所にラクシュミー様の写真や仏像を飾り、お菓子などをお供えします。目的はもちろんお金持ちになるためにです。女の子達はこの日の夕方から集まって**バイリ**という昔からの歌を歌いながらお童子やお金などをもらったりします。この日から3日間お布施をしたら幸せになると皆信じています。

4日目

四日目は二つ意味がある日です。ゴバルダンブジャまずは、ゴバルダンブジャについて説明します。ネパールは農業の国なので、畑をたがやす cultivate ために牛を利用します。トライ方面では、最近、畑を耕すために機械も使いますが、ほとんどの人々は機械が買えないため牛を利用するしかありません。いつも牛に助けてもらっているためこのお祭りの日は、牛を休ませて、美味しい物を食べさせます。一日中何もさせません、そして、ヒンズー教では牛は神様です。

5日目

最後の日、バイティカーと言います。意味は「兄弟や姉妹の日」です。兄弟や姉妹達にとって大事な日です。姉妹は自分の兄弟の長生きや健康のため、兄弟にお祈りの儀式(プジャ)をします。お嫁に出た女性たちも家族に戻り、自分の兄弟の長生きや健康のため儀式(プジャ)をします。このお祭りでは、千日草の花を兄弟の首にかけます。この日、姉妹のいない人達は首都カトマンズの中心にあるラーニーポカリという池に行きます。その池の中に映る自分を見て自分でプジャをします。ラーニーポカリのお寺は、年に一度バイティカの日だけ開けます。